

特別展

はしもとみお どうぶつ彫刻展

美術館でアートキャンプ!

4月10日(土) → 6月6日(日)

休館日=月曜日 ※5/3(月・祝)は開館、5/6(火)は休館
開館時間=9:30~17:00 ※5/28(金)、29(土)、6/4(金)、5(土)は19:00まで開館
観覧料=一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

はしもとみお(1980-)は、身の回りの動物をモチーフに、木彫作品を制作する彫刻家です。動物たちが生きた証をずっと残したいと、クスノキの丸太から新たな命を彫り出しています。本展では、彼女がこれまでに手がけた生きものたちが大集合。キャンプ場に見立てた展示室で、海に行ったり、森で遊んだり、楽しい一日を過ごします。命の輝きあふれる、はしもとみおの世界をお楽しみください。



左:スナネコのアミラ 右:マレーグマのマーくん親子 撮影:ウラタカヒデ



特別展

築城400年プレ事業 I

城下町・福山の美術

7月8日(木) → 7月25日(日)

休館日=月曜日
開館時間=9:30~17:00
観覧料=一般500円(400円)、高校生以下無料 ※()内は有料20名以上の団体料金

2022(令和4)年は、1622(元和8)年の福山城築城から400年の節目の年となります。本展覧会は、そのプレ事業として、福山城の周囲に形成された城下町の歴史をひもとき、その文化の繁栄と変遷を多彩な美術作品や文化財によって紹介するものです。歴代藩主に関わる文芸や歴史資料、茶の湯をはじめとする武家や町人の文化、狩野派や円山四条派からの影響を受けた近世福山の絵画、能や琴、姫谷焼、朝鮮通信使などに焦点を当て、その魅力と特質を探ります。



藤井松林《福山左義長図》1892年 しぶや美術館蔵

特別展

築城400年プレ事業 II

瀧光夫と福山ゆかりの建築家展

7月31日(土) → 8月29日(日)

休館日=月曜日 ※8/9(月・休)は開館、8/10(火)は休館
開館時間=9:30~17:00
観覧料=一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

建築家・瀧光夫(1936-2016)に焦点を当てた展覧会です。尾道市の向島に生まれた瀧は、京都大学やコロンビア大学大学院で建築を学び、関西を拠点として全国の施設の設計を手がけます。1993年から2009年までは、福山大学工学部建築学科の教授を務め、多くの学生を育てました。緑と建築の対話を求め、環境デザインの世界を先駆的に築いたその生涯の仕事や、模型や図面、多彩な資料によってたどります。また、福山ゆかりの建築家についてもあわせて紹介します。



瀧光夫
《大阪府服部緑地都市緑化植物園
花と緑の相談所》1984年

特別展

北澤美術館所蔵

ルネ・ラリック

アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美

9月18日(土) → 11月21日(日)

休館日=月曜日 ※9/20(月・祝)は開館、9/21(火)は休館
開館時間=9:30~17:00 ※11/12(金)、13(土)、19(金)、20(土)は19:00まで開館
観覧料=一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

20世紀初頭、芸術のみならず身の回りの生活のあらゆる分野に影響を与えたアール・デコ様式。モダンで、エレガントなこの様式を切り開いたのがルネ・ラリック(1860-1945)の作品でした。宝飾デザイナーとして名を成していたラリックは、より安価で扱いやすいガラスを用いることで、第1次大戦後の荒廃した人々の心に生きる歓びと生活の豊かさを呼び起こしました。本展では、世界屈指のガラスコレクションを誇る北澤美術館所蔵のラリックの名品を紹介します。



ルネ・ラリック
大型常夜灯《イニコ》1920年 北澤美術館蔵
撮影:清水哲郎

特別展

アニメサザエさんとともに50年

— エイケン制作アニメーションの世界 —

2022年1月29日(土) → 3月27日(日)

休館日=月曜日 ※3/21(月・祝)は開館、3/22(火)は休館
開館時間=9:30~17:00
観覧料=一般1,000円(800円)、高校生以下無料 ※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

数々の名作を世に送り出してきたアニメスタジオ『エイケン』。中でも、アニメ『サザエさん』の制作は約50年の長きにわたって手がけてきました。本展では、エイケンのアニメ作品の中から、原画・セル画等の貴重な資料約400点を展示。エイケンによるアニメ制作の全貌を明らかにします。



左:《サザエさん》©長谷川町子美術館 右:《ぼのぼの》©いがらしみきお/竹書房・フジテレビ・エイケン

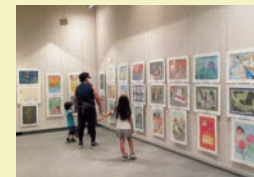


教育普及事業

第51回世界児童画展

7月24日(土) → 8月1日(日)

世界の児童画と、国内・県内の児童・生徒の優秀作品を展示します。



第13回ふくやま子ども「生きる」美術展

2022年1月2日(日) → 1月12日(水)

児童・生徒のそれぞれの「生きる」をテーマとして個性豊かに描いたみずみずしい作品の中から、受賞作品を展示します。



スクール・プログラム

《小中学生対象プログラム》



対話形式
の鑑賞

クラス単位にわかれ、学芸員やボランティアが先生と連携し、児童・生徒の発言を引き出しながら鑑賞します。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため中止、または人数制限の場合があります。

お問合せ: ふくやま美術館 TEL084-932-2345
(火~日曜日の8:30~17:00)

展覧会スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年1月	2月	3月		
4/10 特別展「はしもとみお どうぶつ彫刻展 美術館でアートキャンプ!」	5/28 特別展「城下町・福山の美術」	6/6 特別展「はしもとみお どうぶつ彫刻展 美術館でアートキャンプ!」	7/8 特別展「はしもとみお どうぶつ彫刻展 美術館でアートキャンプ!」	7/25 特別展「はしもとみお どうぶつ彫刻展 美術館でアートキャンプ!」	7/31 特別展「はしもとみお どうぶつ彫刻展 美術館でアートキャンプ!」	8/29 特別展「はしもとみお どうぶつ彫刻展 美術館でアートキャンプ!」	9/18 特別展「ルネ・ラリック アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美」	9/16 特別展「ルネ・ラリック アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美」	10/12 特別展「ルネ・ラリック アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美」	11/21 特別展「ルネ・ラリック アール・デコのガラス モダン・エレガンスの美」	1/2 第13回ふくやま子ども「生きる」美術展	1/29 特別展「アニメサザエさんとともに50年—エイケン制作アニメーションの世界—」	3/27 特別展「アニメサザエさんとともに50年—エイケン制作アニメーションの世界—」
4/7 春季所蔵品展「生誕150年 ジャコモ・バッサ」	6/24 夏季所蔵品展「瀬戸内の風景」	6/20 春季所蔵品展「生誕150年 ジャコモ・バッサ」	6/20 春季所蔵品展「生誕150年 ジャコモ・バッサ」	9/12 夏季所蔵品展「瀬戸内の風景」	9/12 夏季所蔵品展「瀬戸内の風景」	9/12 夏季所蔵品展「瀬戸内の風景」	12/5 秋季所蔵品展「食と美術 —「いただきます」から「ごちそうさま」まで」	12/15 冬季所蔵品展「20世紀 二大革命 フォーヴィスムVSキュビスム —色彩と形態の革新—」	12/15 冬季所蔵品展「20世紀 二大革命 フォーヴィスムVSキュビスム —色彩と形態の革新—」	12/15 冬季所蔵品展「20世紀 二大革命 フォーヴィスムVSキュビスム —色彩と形態の革新—」	3/27 特別展「アニメサザエさんとともに50年—エイケン制作アニメーションの世界—」	3/27 特別展「アニメサザエさんとともに50年—エイケン制作アニメーションの世界—」	3/27 特別展「アニメサザエさんとともに50年—エイケン制作アニメーションの世界—」